



日本標準商品分類番号	87 7190
承認番号	16000AMZ00537
薬価収載	薬価基準収載
販売開始	1956年3月以前
再評価結果	1977年10月

日本薬局方

塩化ナトリウム

※塩化ナトリウム「オーツカ」

※Sodium Chloride OTSUKA

0335

貯法：室温保存

使用期限：容器に表示の使用期限内に使用すること。

【組成・性状】

1. 組成

本剤は、日本薬局方 塩化ナトリウムの原末である。

2. 製剤の性状

本剤は、無色又は白色の結晶又は結晶性の粉末である。

【効能・効果】

経口

食塩喪失時の補給

注射

〔0.4%注射液〕

注射剤の溶解希釈剤

〔生理食塩液〕

細胞外液欠乏時、ナトリウム欠乏時、クロール欠乏時、注射剤の溶解希釈剤

〔10%注射液〕

ナトリウム欠乏時の電解質補給

〔1M、2.5M注射液〕

電解質補液の電解質補正

外用

皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布、含嗽・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進

その他

医療用器具の洗浄

【用法・用量】

経口

塩化ナトリウムとして、通常、成人1回1～2gをそのまま、又は水に溶かして経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

注射

〔0.4%注射液〕

適量を取り、注射用医薬品の希釈、溶解に用いる。

〔生理食塩液〕

(1) 通常20～1,000mLを皮下、静脈内注射又は点滴静注する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

(2) 適量を取り、注射用医薬品の希釈、溶解に用いる。

〔10%注射液〕

電解質補給の目的で、輸液剤などに添加して必要量を静脈内注射又は点滴静注する。

〔1M、2.5M注射液〕

電解質補液の電解質の補正として体内の水分、電解質の不足に応じて電解質補液に添加して用いる。

外用

(1) 通常、等張液として皮膚、創傷面、粘膜の洗浄、湿布に用いる。

(2) 通常、等張液として含嗽、噴霧吸入に用いる。

その他

生理食塩液として医療用器具の洗浄に用いる。

【使用上の注意】

経口

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

(1) 心臓、循環器系機能障害のある患者〔塩化ナトリウムを負荷することから心臓に負担をかけ、症状が悪化するおそれがある。〕

(2) 腎障害のある患者〔塩化ナトリウムの過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。〕

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

副作用が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

大量投与：悪心・嘔吐等の消化器症状、高ナトリウム血症、うっ血性心不全、浮腫があらわれることがある（第一次再評価結果その13、1977年）。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので、減量するなど注意すること。

注射

〔生理食塩液〕

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

(1) 心臓、循環器系機能障害のある患者〔循環血液量を増すことから心臓に負担をかけ、症状が悪化するおそれがある。〕

(2) 腎障害のある患者〔水分、塩化ナトリウムの過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。〕

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

副作用が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

大量・急速投与：大量を急速投与すると、血清電解質異常、うっ血性心不全、浮腫、アシドーシスを起こすことがある（第一次再評価結果その13、1977年）。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので、投与速度を緩徐にし、減量するなど注意すること。

4. 適用上の注意

(1) 投与前：①投与に際しては、感染に対する配慮をすること（患者の皮膚や器具消毒）。

②寒冷期には体温程度に温めて使用すること。

③開封後直ちに使用し、残液は決して使用しないこと。

(2) 投与時：ゆっくり静脈内に投与すること。

〔10%注射液、1M、2.5M注射液〕

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

(1) 心臓、循環器系機能障害のある患者〔塩化ナトリウムを負荷することから心臓に負担をかけ、症状が悪化するおそれがある。〕

(2) 腎障害のある患者〔塩化ナトリウムの過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。〕

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

副作用が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

大量投与：高ナトリウム血症、うっ血性心不全、浮腫があらわれることがある（第一次再評価結果その13、1977年）。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので、投与速度を緩徐にし、減量するなど注意すること。

4. 適用上の注意

- (1) 調製方法：本剤は希釈して使用すること。
- (2) 投与前：①投与に際しては、感染に対する配慮をすること（患者の皮膚や器具消毒）。
②寒冷期には体温程度に温めて使用すること。
③開封後直ちに使用し、残液は決して使用しないこと。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：塩化ナトリウム（Sodium Chloride）

分子式：NaCl

分子量：58.44

性状：無色又は白色の結晶又は結晶性の粉末である。
水に溶けやすく、エタノール（99.5）にほとんど溶けない。

※【包装】

塩化ナトリウム「オーツカ」 500g箱入り



販売提携 大塚製薬株式会社 東京都千代田区神田司町2-9

製造販売元 株式会社大塚製薬工場 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115